

令和7年度 保育所評価について(御園第二保育園)

【評価】について A～Dの4段階で評価しています

A そう思う B どちらかといえばそう思う

C どちらかといえばそう思わない D そう思わない

評価項目	内容	評価	
		職員	保護者
保育・教育目標	保育・教育目標をわかりやすく伝えている	B	B
活動内容 人権尊重	職員が連携協力して保育に取り組んでいる	B	B
	家庭的な温かい雰囲気での保育に努めている	B	B
	子ども一人一人の個性(良さや可能性)を大切にしている	B	B
	子どもが自ら考えて遊びに取り組む気持ちを育てている	B	B
	遊びの中で楽しく体力をつける工夫をしている	B	B
	子どもは、園での生活を楽しんでいる	B	B
	子どもがあいさつの習慣を身につけられるように保育している	B	B
	子どもが生き物や植物を大切に作る心を育てている	B	B
	友達と仲良くする気持ちを育てている	B	B
	してはいけないことなど、ルールを覚える態度を育てている	A	B
支援内容・方法	子どもの目線に立って話しかけている	B	B
	子どもに温かい言葉づかいや優しい態度で接している	B	B
	ほめながら、子どもの意欲や自信を育てるように接している	B	B
安全・環境整備	遊具、施設等の安全や事故防止に努めている	B	B
	衛生面に配慮して子どもが安心して生活できるようにしている	B	B
	地震、火災、不審者等危機管理に関する対策を行っている	B	B
	子どもにとって楽しんで遊べる環境をつくっている	B	B
食育・食事	子どもが楽しく食事をする環境づくりに努めている	B	B
	子どもの成長やアレルギー等健康状態に応じた食事を提供している	A	B
	子どもは、給食・おやつを楽しみにしている	A	A
職員の服務	職務にふさわしい身なり、節度のある行動・態度がとれている	A	A
情報共有・管理	連絡帳や会話を通して、子どもの様子を伝えている	B	B
	配信や掲示等を通して、子どもや園の情報を発信している	A	B
	保護者の意見や相談を聞きやすい体制をとっている	B	B
	個人情報適切に扱われている	A	B

○今後の取り組みと改善策

- ・保護者回答率が低かったため、よりご意見をいただけるよう、アンケートの浸透を目指していく。
- ・保育目標について、掲示や行事ごとに話したりしているが、それだけでは印象に残りにくいことが分かった。保育目標をしっかりと打ち出し、当保育所の保育活動の基本になっていることを知ってもらうようHOICT配信なども行っていく。
- ・楽しく保育所に通っているという意見がある一方、行きづらさを感じる子どももいるため、一人一人に寄り添った保育を更に進めていく。
- ・相談を聞きやすい体制をとっている点については、直接相談に見える方の意見は対応できた。意見箱についてはあまり活用されていないため、園だよりなどで啓発していく。